



## インテリアイメージを決める！ 壁材と床材の種類を知ろう！

インテリアのイメージを決めるのは壁や床の内装材です。それぞれに多種多様のカラー、デザイン、機能を持つ素材がラインナップされています。何を選べばいいのか、悩む方も多いでしょう。ここでは、間取りを決めた後の色合わせの前に知っておきたいポイントを解説します。



### 壁材



#### ● ビニールクロス

クロス材の中でもビニールクロスは耐久性や清掃性に優れ、施工がしやすいのも特徴です。色やデザインのバリエーションも豊富で、比較的安価なものから揃っています。

#### ● 紙クロス

壁材として最も多く使われているのが壁紙と呼ばれるクロス材です。紙(パルプ材)を原材料とし、様々なカラーやデザインを施しています。耐久性は多少弱い面はありますが、紙独特の風合いが特長です。

#### ● 布クロス

様々な織り方で色々な表情を見せる布クロスは、温かみのあるテクスチャーや重厚感が特長です。但し、価格は比較的高めになります。ホコリが付着しやすいので、お手入れには気を配りましょう。

#### ● 土壁

元々茶室などに使用される土壁ですが、珪藻土など自然素材で吸湿性、保温性、断熱性に優れたものもあります。また、漆喰壁は土壁の上に塗ることで、独特的の雰囲気を演出し、耐久性や防火性にも優れています。

#### ● ウッドパネル

木質系の壁材としてウッドパネルがあります。落ち着いたインテリアイメージと高級感が演出できます。天然木の薄い板を合板などのパネルに貼付けたものですが、最近ではクロスに印刷したものもあります。

#### ● タイル

もともとタイルは耐水性や耐久性に優れているため、お風呂や洗面に使用されるのですが、最近は居室全般にも使用されることも多くなってきました。壁の一部に使用することでモダンな室内になります。



### 床材

#### ● フローリング

合板の表面に天然木の薄板を貼り付けたものや、100%天然木を使った無垢材のもの、印刷したシートを張るものもあります。滑りにくい製品や防音性の高い製品など、幅広いラインナップがそろっています。

#### ● カーペット

床材で最も種類やカラーバリエーションが豊富なのがカーペットです。様々な素材やサイズ、カラーから好みの種類を選ぶことができます。フローリングに比べ滑りにくく、小さなお子様がいても安心です。

#### ● コルク

コルク桜の樹皮から作られた天然のクッションである弾力性が特徴です。機能性にも優れていて床暖房の素材としても使用できます。保温性や安全性に優れ、小さいお子様やお年寄りの居室などにピッタリです。

#### ● タイル

耐傷性、耐水性に優れ、掃除が簡単な素材として人気があります。また、デザインも大胆に工夫できるので、自分好みのインテリアが創れます。ひんやり感が気になる方は、床暖房などの工夫が必要です。

#### ● 置

日本人にはなじみの深い置。独特の柔らかさが感じられる、和の趣を感じられる、気軽にくつろげるなど、ほかの素材にはない独特の良さがあります。ただし、一定時期での交換が必要など費用もかかります。

#### ● クッションフロア

塩化ビニールを用いた機能性の高い床材です。木目や大理石、タイル模様などがプリントされているため、好みによって柄を選ぶことができます。柔らかい触感で、汚れが簡単に拭き取れ、安価に採用できる素材です。

